

大学模擬講義

平成29年11月6日（月）総合的学習の時間にて
多数の大学の先生に来校していただき、幅広い分野25講座が開設されました。



岐阜大学 分野：工学（機械） 「空気抵抗は無視できる？」

日常生活にある空気抵抗について、科学的な視点で学ぶ事ができた。どのような形の車が最も空気抵抗が少なくて済むか、なぜ野球のフォークボールが落下するかなど、原理を考えるのがとても面白かった。視点を考える事の大切さを学んだ。



岐阜県立看護大学 分野：看護 「がん患者の就労支援」

がんに対しては怖いというイメージや、患者はとてもつらい生活だという漠然なイメージであった。しかし、詳しく学ぶ事ができて正しい知識を得られた。また、治療中の患者への接し方や、治療内容などがわかり、身近な親戚にがんの患者がいることから、これからの接し方を工夫したいと思った。



朝日大学 分野：法学 「“あの名探偵”も、実は犯罪者」

“あの名探偵”の麻醉銃は傷害罪ということをはじめ、様々な事が、自分たちの罪になってしまうことを学ぶ事ができた。私語をすることは、授業妨害になったり、他の生徒からも指摘される罪になるとは考えもしなかった。今まで以上に法律に興味を持つことができた。



中部学院大学 分野：幼児教育・保育 「体験！アクティブ・チャイルド・プログラム！！」

最近の子供は、身長は高いが、身体能力が低いという衝撃的な内容から始まった。身体能力を上げるには、幼児期の運動が大切であり、子供が楽しく遊べる工夫が必要だと学ぶ事ができた。（写真はビニールひもで作ったクラゲ。屈伸してキャッチし、身体能力や空間感覚が学べる）